

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。  
さて、「**フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジあり)**」と「**フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)**」は、第17期の決算を行いました。当ファンドは、主として世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行い、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

運用報告書  
(全体版)

第17期(決算日 2025年6月16日)

計算期間(2024年12月17日~2025年6月16日)

当ファンドは、特化型運用を行います。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	為替ヘッジあり	為替ヘッジなし				
商品分類	追加型投信／内外／株式					
信託期間	原則無期限です。					
運用方針	<ul style="list-style-type: none"><li>●<b>フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券</b>への投資を通じて、世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。</li><li>●FIAM LLCIに、運用の指図に関する権限を委託します。</li></ul>					
主要運用対象	<table border="1"><tr><td>ベビー ファンド</td><td>フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。</td></tr><tr><td>マザーファンド</td><td>世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。</td></tr></table>	ベビー ファンド	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。	マザーファンド	世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。	
ベビー ファンド	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。					
マザーファンド	世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。					
組入制限	<table border="1"><tr><td>ベビー ファンド</td><td>外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。</td></tr><tr><td>マザーファンド</td><td>外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。</td></tr></table>	ベビー ファンド	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。	
ベビー ファンド	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。					
マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。					
分配方針	<p>毎決算時(原則6月、12月の各15日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</li><li>●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</li><li>●留保益の運用については特に制限を設げず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</li></ul>					

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社 カスタマー・コミュニケーション部  
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 0570-051-104

受付時間: 営業日の午前9時~午後5時

固定電話、携帯電話からお問い合わせいただけます。  
国際電話、一部のIP電話からはご利用いただけません。

 <https://www.fidelity.co.jp/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

## フィデリティ世界医療機器関連株ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

フィデリティ投信株式会社



## 《**フィディリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり）**》

### ■最近5期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額					株式組入等 比率	株先物比率	純資産額 百万円
	税分 配	込 金	期 騰	中 落	率			
13期 (2023年6月15日)	円 10,418	円 0	%	△1.4	101.4	%	—	百万円 9,256
14期 (2023年12月15日)	9,458	0	△9.2	96.2	—	—	7,145	
15期 (2024年6月17日)	9,742	0	3.0	102.3	—	—	6,142	
16期 (2024年12月16日)	10,134	50	4.5	101.7	—	—	5,323	
17期 (2025年6月16日)	9,321	0	△8.0	100.4	—	—	4,297	

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指數がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 株式先物比率=買建比率-売建比率

### ■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額			株式組入等 比率	株先物比率	式率
	騰	落	率			
(期首) 2024年12月16日	円 10,134	%	—	101.7	—	—
12月末	10,022	△1.1	—	102.4	—	—
2025年1月末	10,663	5.2	—	98.7	—	—
2月末	10,039	△0.9	—	97.3	—	—
3月末	9,494	△6.3	—	98.5	—	—
4月末	9,398	△7.3	—	98.7	—	—
5月末	9,460	△6.7	—	99.0	—	—
(期末) 2025年6月16日	9,321	△8.0	—	100.4	—	—

(注) 謄落率は期首比です。

## 《**フィディリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）**》

### ■最近5期の運用実績

決算期 (分配落)	基準価額					株式組入等 比率	株先物比率	純資産額 百万円
	税分 配	込 金	期 騰	落	中 率			
13期 (2023年6月15日)	円 12,515	円 650		% 4.9		% 99.3	% —	百万円 40,433
14期 (2023年12月15日)	11,550	400		△4.5		99.0	—	34,175
15期 (2024年6月17日)	12,716	850		17.5		100.7	—	31,874
16期 (2024年12月16日)	12,562	800		5.1		102.2	—	28,146
17期 (2025年6月16日)	10,774	250		△12.2		99.9	—	22,576

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指數がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率等」「株式先物比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 株式先物比率=買建比率-売建比率

### ■当期中の基準価額の推移

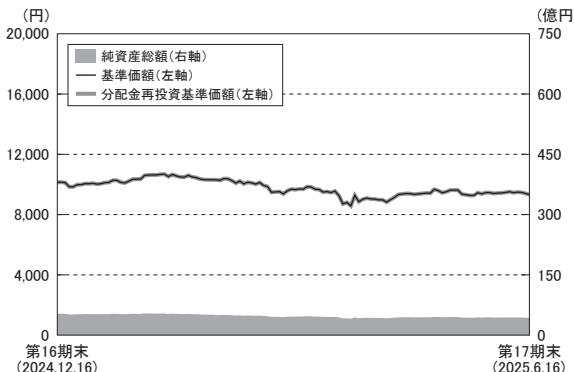
年月日	基準価額			株式組入等 比率	株先物比率	式率
	騰	落	率			
(期首) 2024年12月16日	円 12,562		% —		% 102.2	% —
12月末	12,788		1.8		99.3	—
2025年1月末	13,326		6.1		99.6	—
2月末	12,189		△3.0		98.5	—
3月末	11,545		△8.1		98.3	—
4月末	10,928		△13.0		97.7	—
5月末	11,122		△11.5		99.8	—
(期末) 2025年6月16日	11,024		△12.2		99.9	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

## ■運用経過の説明

### ●基準価額等の推移

#### 為替ヘッジあり

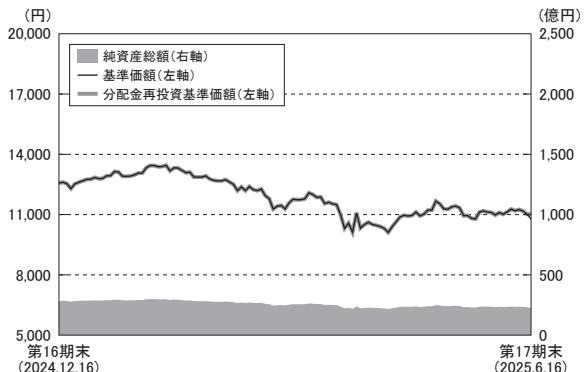


第17期首:10,134円

第17期末:9,321円(既払分配金0円)

騰落率:-8.0%(分配金再投資ベース)

#### 為替ヘッジなし



第17期首:12,562円

第17期末:10,774円(既払分配金250円)

騰落率:-12.2%(分配金再投資ベース)

(注)分配金再投資基準価額は、2024年12月16日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指標がないためベンチマーク及び参考指標は設定しておりません。

### ●基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、為替ヘッジありで-8.0%、為替ヘッジなしで-12.2%でした。

当ファンドは、フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を組み入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

#### <プラス要因>

医療機器関連株が上昇したこと。

#### <マイナス要因>

為替ヘッジなしでは米ドルに対して円高になったこと。

## ●投資環境

当期の世界株式相場は前期末比で上昇し、MSCIワールド・インデックスのリターンは+1.8%となりました(現地通貨ベース)。

期初から年末にかけては、トランプ次期米政権による関税引き上げや減税といった政策がインフレを再燃させるとの懸念が重しとなり、株価は軟調に推移しました。2025年1月は、雇用環境は引き続き良好な状況が維持され、また、景況感指数も上昇を示したことが好感され、株価は上昇しました。2月から3月にかけては、トランプ政権の不透明な政策運営は企業や家計の重石となり、米国経済を停滞させるとの懸念が広がり、株価は下落しました。4月は、米国が大規模な関税引き上げを発表したことから、経済の先行きへの不安が高まり、株価は下落しました。5月から期末にかけては、米国が関税引き上げ緩和の動きを見せたことが好感されました。加えて、米連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長に対する解任要求についてトランプ米大統領が否定したことでも安心材料となり、株価は上昇しました。

## ●ポートフォリオ

フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界(日本を含みます。)の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている医療関連の機器、設備、技術等を提供する企業の株式に投資を行ない、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行ないます。

なお、当ファンドにおける組入業種の比率は以下の通りとなりました。

### 組入上位業種

前期末

	業種	比率
1	ヘルスケア機器・サービス	69.8%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	33.0

当期末

	業種	比率
1	ヘルスケア機器・サービス	72.2%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	28.5

(注)「比率」欄は、マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

## ●ベンチマークとの差異

当ファンドは、運用方針に対し、適切に比較できる指標がないためベンチマーク及び参考指標は設定しておりません。

## ■分配金

### 為替ヘッジあり

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## ●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第17期
	2024年12月17日～2025年6月16日
当期分配金 (対基準価額比率)	0 -%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,349

### 為替ヘッジなし

当期の1万口当たり分配金(税引前)は、分配方針に基づき下記表中の分配額とさせていただきました。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## ●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第17期
	2024年12月17日～2025年6月16日
当期分配金 (対基準価額比率)	250 2.27%
当期の収益	—
当期の収益以外	250
翌期繰越分配対象額	1,200

\*「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

\*当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

\*投資信託の計算上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがあります、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

## ■今後の運用方針

当ファンドにつきましては、フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド受益証券を組み入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。コロナ禍で延期されていた不要不急の医療行為の回復を背景に、今後病院の利用度は力強く回復すると見込まれ、医療機器関連企業の先行きは堅調であると考えられます。トランプ米大統領による政策など先行き不透明感はあるものの、今後も徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、株価の成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

当ファンドでは、以下の長期的なテーマに関わる企業に着目していきます。

- ・医療関連分野のコスト削減に貢献し、コスト削減への圧力が高まる環境下に適応するビジネス・モデルを活用する企業
- ・自己負担医療の増加や在宅医療などの“医療の消費者化”の恩恵を受ける企業
- ・患者一人ひとりに合ったオーダーメイド医療や、より高度なスマート医療の提供を実現する企業
- ・急速かつ世界的な成長トレンドに対応し、さらには製品やサービスの価格への依存度が低い企業
- ・米国における医療サービス提供システムの構造変化から恩恵を受ける企業

これらを踏まえて徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、今後の株価成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

『フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジあり）』

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第17期		項目の概要	
	2024年12月17日～2025年6月16日			
	金額	比率		
(a)信託報酬	95円	0.971%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,771円です。  (投信会社) (販売会社) (受託会社)	
	(46)	(0.466)	委託した資金の運用の対価	
	(48)	(0.494)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価	
	(1)	(0.011)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(b)売買委託手数料 (株式)	1 (1)	0.008 (0.008)	(b)売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(c)有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(c)有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(d)その他費用	2	0.022	(d)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$	
(保管費用)	(1)	(0.011)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。	
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用	
(その他)	(1)	(0.007)	その他には、法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。	
合計	98	1.003		

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

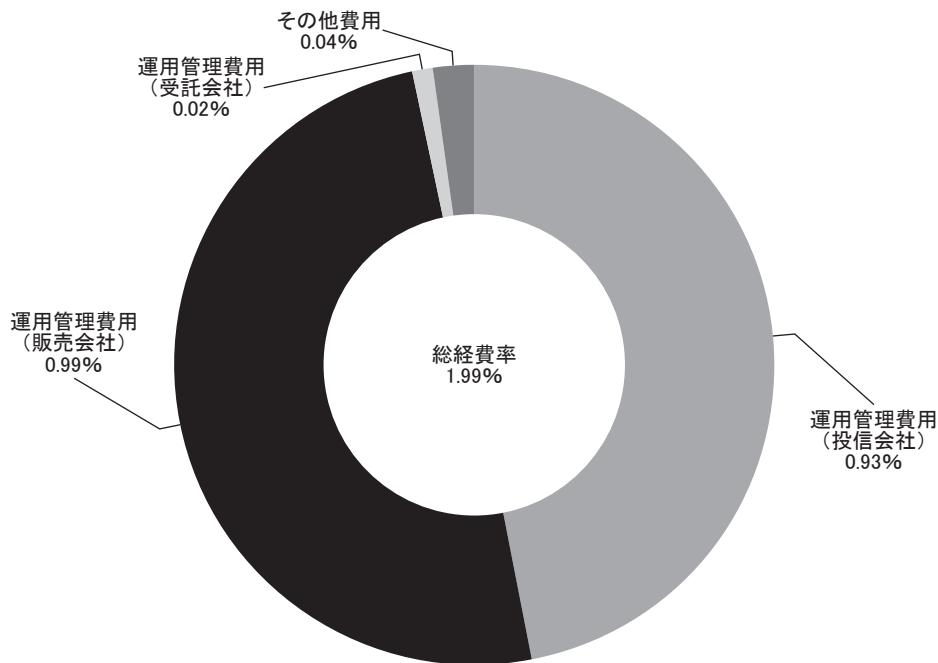
(注2)「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.99%です。



(注1)1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2024年12月17日から2025年6月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 146,203	千円 497,654	千口 262,481	千円 939,843

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	24,623,942千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	44,447,120千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.55

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

## ■利害関係人との取引状況等 (2024年12月17日から2025年6月16日まで)

期中ににおける当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細 (2025年6月16日現在)

### ●親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 1,433,700	千口 1,317,422	千円 4,287,288

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

(2025年6月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千円 4,287,288	% 98.4
コール・ローン等、その他の投資信託財産	69,650	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	4,356,938	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。

なお、6月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.42円、1ユーロ=166.56円です。

(注2) フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(40,472,886千円)の投資信託財産総額(40,727,657千円)に対する比率は、99.4%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年6月16日現在)

項目	当期末	円
(A) 資産	8,687,859,621	
コール・ローン等	5,497	
ファイデリティ世界医療機器関連株 マザーファンド(評価額)	4,287,288,123	
未収入金	4,400,566,001	
(B) 負債	4,390,850,762	
未払金	4,331,920,427	
未払解約金	12,057,625	
未払信託報酬	46,324,481	
その他未払費用	548,229	
(C) 純資産総額(A-B)	4,297,008,859	
元本	4,609,805,391	
次期繰越損益金	△312,796,532	
(D) 受益権総口数	4,609,805,391口	
1万口当たり基準価額(C/D)	9,321円	

(注1) 当期における期首元本額5,253,370,926円、期中追加設定元本額50,901,519円、期中一部解約元本額694,467,054円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## ■損益の状況

当期 自2024年12月17日 至2025年6月16日

項目	当期	円
(A) 有価証券売買損益	△325,882,547	
売買益	502,361,538	
売買損	△828,244,085	
(B) 信託報酬等	△46,961,091	
(C) 当期損益金(A+B)	△372,843,638	
(D) 前期繰越損益金	△974,563,917	
(E) 追加信託差損益金	1,034,611,023	
(配当等相当額)	(797,977,594)	
(売買損益相当額)	(236,633,429)	
(F) 合計(C+D+E)	△312,796,532	
次期繰越損益金(F)	△312,796,532	
追加信託差損益金	1,034,611,023	
(配当等相当額)	(797,993,839)	
(売買損益相当額)	(236,617,184)	
分配準備積立金	284,908,279	
繰越損益金	△1,632,315,834	

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものも含みます。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.38%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	0円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益	0円
(c) 収益調整金	797,993,839円
(d) 分配準備積立金	284,908,279円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	1,082,902,118円
1万口当たり分配可能額	2,349.13円
(f) 分配金額	0円
1万口当たり分配金額(税引前)	0円

＜お知らせ＞

- 2025年4月1日付で投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款中の関連条項に所要の変更を行いました。2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

『フィデリティ世界医療機器関連株ファンド（為替ヘッジなし）』

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第17期		項目の概要	
	2024年12月17日～2025年6月16日			
	金額	比率		
(a)信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	115円 (55) (59) (1)	0.971% (0.466) (0.494) (0.011)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,866円です。 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価 運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(b)売買委託手数料 （株式）	1 (1)	0.008 (0.008)	(b)売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(c)有価証券取引税 （株式）	0 (0)	0.002 (0.002)	(c)有価証券取引税＝ $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(d)その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	2 (1) (0) (0)	0.015 (0.009) (0.003) (0.004)	(d)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。 監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用 その他には、法定書類等（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。	
合計	118	0.996		

(注1)期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

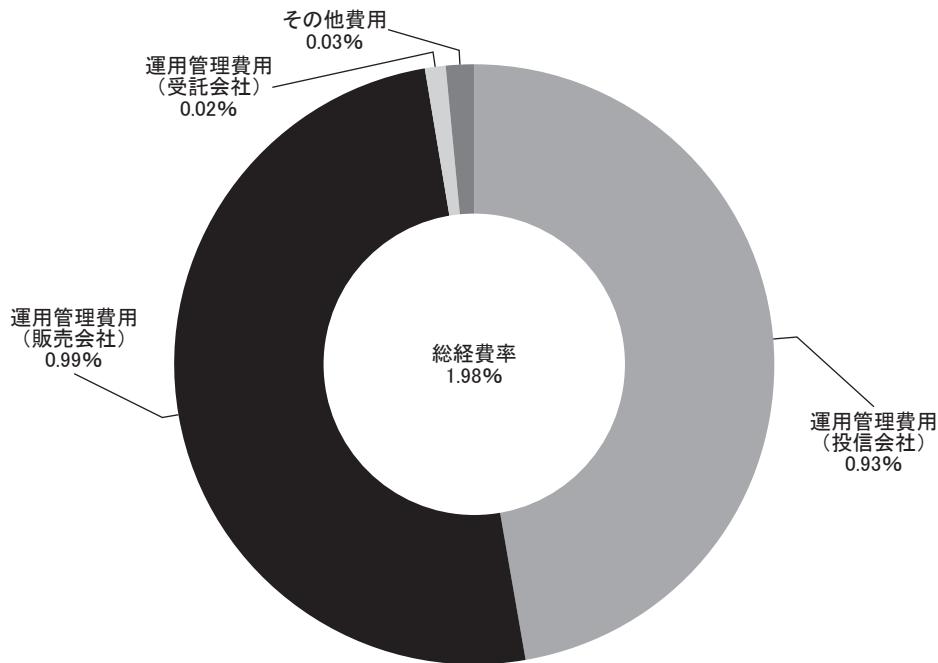
(注2)「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経费率(年率)は1.98%です。



(注1)1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)その他費用には、保管費用、監査費用以外に法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。

(注4)各比率は、年率換算した値です。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2024年12月17日から2025年6月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 231,727	千円 834,791	千口 965,637	千円 3,348,815

(注) 金額の単位未満は切捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	24,623,942千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	44,447,120千円
(c) 売 買 高 比 率(a)/(b)	0.55

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には、増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末(決算日の属する月については決算日)の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

## ■利害関係人との取引状況等 (2024年12月17日から2025年6月16日まで)

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細 (2025年6月16日現在)

### ●親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千口 7,616,775	千口 6,882,865	千円 22,398,908

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

(2025年6月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド	千円 22,398,908	% 95.8
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	985,912	4.2
投 資 信 託 財 产 総 額	23,384,821	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので。

なお、6月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=144.42円、1ユーロ=166.56円です。

(注2) フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建資産(40,472,886千円)の投資信託財産総額(40,727,657千円)に対する比率は、99.4%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年6月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円 23,384,821,133
コール・ローン等	2,676,963
フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド(評価額)	22,398,908,698
未収入金	983,235,472
(B) 負債	807,889,623
未払収益分配金	523,881,443
未払解約金	30,255,596
未払信託報酬	252,018,719
その他未払費用	1,733,865
(C) 純資産総額(A-B)	22,576,931,510
元本	20,955,257,726
次期繰越損益金	1,621,673,784
(D) 受益権総口数	20,955,257,726口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,774円

(注1) 当期における期首元本額22,406,152,842円、期中追加設定元本額951,774,455円、期中一部解約元本額2,402,669,571円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## ■損益の状況

当期 自2024年12月17日 至2025年6月16日

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	△2,935,510,730
売　　買　　益	181,164,287
売　　買　　損	△3,116,675,017
(B) 信託報酬等	△253,752,584
(C) 当期損益金(A+B)	△3,189,263,314
(D) 前期繰越損益金	864,090,674
(E) 追加信託差損益金	4,470,727,867
(配当等相当額)	(2,174,741,126)
(売買損益相当額)	(2,295,986,741)
(F) 合計(C+D+E)	2,145,555,227
(G) 収益分配金	△523,881,443
次期繰越損益金(F+G)	1,621,673,784
追加信託差損益金	4,470,727,867
(配当等相当額)	(2,174,984,024)
(売買損益相当額)	(2,295,743,843)
分配準備積立金	340,209,231
繰越損益金	△3,189,263,314

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、純資産総額に対して年0.38%以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 費用控除後の配当等収益	0円
(b) 費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円
(c) 収益調整金	2,174,984,024円
(d) 分配準備積立金	864,090,674円
(e) 分配可能額(a+b+c+d)	3,039,074,698円
1万口当たり分配可能額	1,450.27円
(f) 分配金額	523,881,443円
1万口当たり分配金額(税引前)	250円

## ■分配金のお知らせ

決算期	年月日	1万口当たりの分配金（税込）
第17期	2025年6月16日	250円

(注1) 受益者が収益分配金を受け取る際、収益分配金落ち後の基準価額が個別元本と同額の場合または個別元本を上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となり、収益分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注2) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、収益分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(注3) 個人の受益者が受け取る普通分配金に対する課税について、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。

※外国税額控除の適用となつた場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人の受益者の場合は取扱いが異なります。

※税法が改正された場合等には、内容が変更となる場合があります。

### ＜お知らせ＞

- 2025年4月1日付で投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款中の関連条項に所要の変更を行いました。2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

## 〈補足情報〉

### ■ フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンドの組入資産の明細

下記は、2025年6月16日現在におけるフィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド全体(12,150,163,287口)の内容です。

#### (1) 国内株式

##### 上場株式

銘 柏	2024年12月 16日現在		2025年6月16日現在	
	株 数	株 数	評 価 額	
精密機器 (100.0%)	千株	千株	千円	
朝日インテック	100	80	183,320	
合計	株 数・金額	千株	千円	
	100	80	183,320	
	銘柄数(比率)	1銘柄	1銘柄	<0.5%

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の( )内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

#### (2) 外国株式

##### 上場、登録株式

銘 柏	2024年12月16日現在		2025年6月16日現在		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・・・NASDAQ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
ICU MEDICAL INC	232	210	2,772	400,453	ヘルスケア機器・サービス	
IDEXX LABS INC	—	42	2,195	317,051	ヘルスケア機器・サービス	
REPLIGEN	—	185	2,359	340,704	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
COOPER COMPANIES INC	700	150	1,045	150,991	ヘルスケア機器・サービス	
ALIGN TECHNOLOGY INC	50	75	1,333	192,638	ヘルスケア機器・サービス	
INTUITIVE SURGICAL INC	495	400	20,487	2,958,761	ヘルスケア機器・サービス	
EXACT SCIENCES CORP	1,080	1,464	7,835	1,131,578	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INSULET CORP	585	432	13,160	1,900,569	ヘルスケア機器・サービス	
10X GENOMICS INC	1,800	720	749	108,297	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
OUTSET MEDICAL INC	2,800	280	558	80,713	ヘルスケア機器・サービス	
LIFESTANCE HEALTH GROUP INC	2,800	2,600	1,367	197,508	ヘルスケア機器・サービス	
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	585	560	3,395	490,346	ヘルスケア機器・サービス	
PRIVIA HEALTH GROUP INC	1,500	659	1,492	215,566	ヘルスケア機器・サービス	
CERIBELL INC	350	350	604	87,294	ヘルスケア機器・サービス	
KESTRA MEDICAL TECHNOLOGIES INC	—	625	1,100	158,952	ヘルスケア機器・サービス	
OMADA HEALTH INC	—	146.62	250	36,209	ヘルスケア機器・サービス	
BRUKER CORP	950	350	1,340	193,595	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MASIMO CORP	900	860	13,863	2,002,123	ヘルスケア機器・サービス	

銘柄	2024年12月16日現在	2025年6月16日現在				業種等	
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
NATERA INC	百株 140	百株 150	千アメリカ・ドル 2,480	千円 358,176	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
VERACYTE INC	576	1,500	3,966	572,769	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
WAYSTAR HOLDING CORP (アメリカ・・・ニューヨーク証券取引所)	—	360	1,401	202,401	ヘルスケア機器・サービス		
ABBOTT LABORATORIES	1,240	1,180	16,003	2,311,176	ヘルスケア機器・サービス		
BOSTON SCIENTIFIC CORP	4,700	3,950	39,397	5,689,758	ヘルスケア機器・サービス		
DANAHER CORP	1,650	1,550	31,103	4,492,018	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
STRYKER CORP	700	520	19,619	2,833,462	ヘルスケア機器・サービス		
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	594	360	14,499	2,093,997	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
AGILENT TECHNOLOGIES INC	140	140	1,639	236,721	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	840	940	7,064	1,020,197	ヘルスケア機器・サービス		
VEEVA SYS INC CL A	500	460	12,997	1,877,070	ヘルスケア機器・サービス		
IQVIA HOLDINGS INC	285	515	8,079	1,166,889	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
PENUMBRA INC	670	550	14,107	2,037,405	ヘルスケア機器・サービス		
GLAUkos CORP	465	385	3,757	542,672	ヘルスケア機器・サービス		
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC	245	340	4,324	624,489	ヘルスケア機器・サービス		
ALCON INC	670	620	5,344	771,838	ヘルスケア機器・サービス		
PHREESIA INC	1,280	950	2,469	356,580	ヘルスケア機器・サービス		
DOXIMITY INC	740	600	3,355	484,557	ヘルスケア機器・サービス		
GLOBUS MEDICAL INC	—	418	2,462	355,564	ヘルスケア機器・サービス		
HINGE HEALTH INC	—	128	446	64,422	ヘルスケア機器・サービス		
WEST PHARMACEUTICAL SVCS INC	218	50	1,109	160,241	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
小計	株数、金額 銘柄数 <比率>	30,480 32銘柄	25,774.62 39銘柄	271,539 —	39,215,765 <99.2%>		
ユーロ(フランス・・・EURONEXT パリ) SARTORIUS STEDIM BIOTECH	百株 70	百株 120	千ユーロ 2,388	千円 397,845	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
小計	株数、金額 銘柄数 <比率>	70 1銘柄	120 1銘柄	2,388 —	397,845 <1.0%>		
合計	株数、金額 銘柄数 <比率>	30,550 33銘柄	25,894.62 40銘柄	— —	39,613,610 <100.2%>		

(注1) 邦貨換算金額は、6月16日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) <>内は、純資産総額に対する各別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

# フィデリティ世界医療機器関連株マザーファンド

## 運用報告書

### 《第8期》

決算日 2024年12月16日

(計算期間：2023年12月16日から2024年12月16日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	●世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とし、投資信託財産の成長を図ることを目的に運用を行います。 ●FIAM LLCに、運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	世界（日本を含みます。）の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている医療機器関連の株式を主要な投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の35%以下とします。

## ■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			株 式 組 入 等	株 先 物 比 式 率	純 総 資 産 額
	期 謄	中 落	率			
4期（2020年12月15日）	円 21,715	% 21.9		% 100.5	% —	百万円 80,187
5期（2021年12月15日）	29,005	33.6		100.3	—	87,876
6期（2022年12月15日）	28,466	△1.9		100.1	—	71,679
7期（2023年12月15日）	29,112	2.3		99.4	—	54,990
8期（2024年12月16日）	36,705	26.1		102.9	—	49,298

(注1) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークは設定しておりません。

(注2) 株式先物比率＝買建比率－売建比率

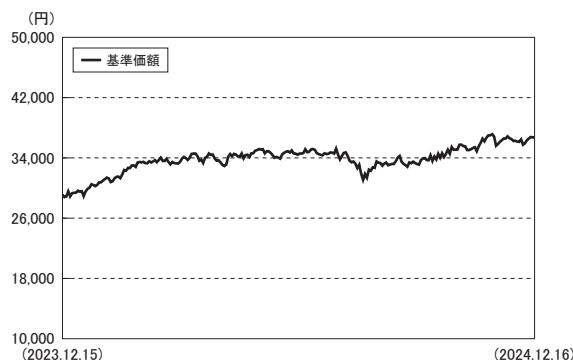
## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額			株 式 組 入 等	株 先 物 比 式 率
	騰	落	率		
(期 首) 2023年12月15日	円 29,112	% —		% 99.4	% —
12月末	29,587	1.6		98.5	—
2024年1月末	31,520	8.3		98.9	—
2月末	33,698	15.8		98.5	—
3月末	34,575	18.8		98.6	—
4月末	34,534	18.6		99.6	—
5月末	34,018	16.9		97.9	—
6月末	35,176	20.8		97.8	—
7月末	33,243	14.2		98.2	—
8月末	33,564	15.3		98.8	—
9月末	33,592	15.4		98.7	—
10月末	35,427	21.7		99.4	—
11月末	36,245	24.5		98.9	—
(期 末) 2024年12月16日	36,705	26.1		102.9	—

(注) 謄落率は期首比です。

## ■運用経過の説明

### ●基準価額の推移



### ●運用経過

当期中、ファンドの騰落率は、+26.1%でした。

当期につきましては、米国など先進国の高齢化、経済成長に伴う新興国の医療需要の拡大、医療技術の発展と新製品の増加、医療の効率化、IT化などの恩恵を受けると判断された銘柄を、主として組み入れる運用方針で臨みました。

## ●投資環境

当期の世界株式相場は前期末比で上昇し、MSCIワールド・インデックスのリターンは+26.3%となりました(現地通貨ベース)。

期初から年末にかけては、米インフレが落ち着いていくとの観測が強まり、株式市場では安心感が広がりました。米金融政策は利上げ局面が終了し、2024年には利下げに転じるとの楽観的な見方も台頭し、株価は上昇しました。1月は、良好な雇用環境が好感され、世界医療機器関連銘柄も堅調に推移しました。米国の金融政策においては、金融当局関係者が早期の利下げ観測をけん制したものの、市場では先行きの利下げ期待が広がり市場心理を押し上げました。2月から3月にかけては、米消費者物価指数は引き続き高水準ながら減速の動きとなり、インフレも落ち着きの傾向が続いており、市場の安心材料となりました。株式市場では幅広い銘柄へ市場の物色が広がり、株価は堅調に推移しました。4月は、根強いインフレ圧力が警戒されました。また、混迷が続く中東情勢などを受けて、利益を確定する動きが広がり、株価は軟調に推移しました。5月は、米国では消費者物価指数が減速したことなどにより、インフレへの警戒が後退しました。市場では、米国の景気は過熱せず、大きく後退することも回避するとの見方が広まつたことなどを背景に株価は堅調に推移しました。6月は、AIによる生産性の拡大や肥満症治療薬への期待などを受け、米国企業の利益が拡大していくとの見方が広がりました。一方、金融引き締めが続いたことによる景況感の低下が嫌気され、市場の重石となりました。7月は、米国での利下げ観測が広がるなかで、株式市場のけん引役が交代しました。これまでの上昇を主導してきた大型テクノロジー株が総じて下落した一方で、市場の物色が移り変わる中、株価は堅調に推移しました。8月は、株式市場は下落する場面が見られたものの、米国の堅調な個人消費や鈍化するインフレ指標を受けて、市場は持ち直す展開となり、株価は上昇しました。9月は、米国政策金利の大幅利下げを受けて、米国経済の先行き不安が和らいだことに加えて、米国では失業率の低下や小売売上高の増加など好調な経済指標が公表されたことが市場の追い風となり、株価は上昇しました。10月は、米大統領選挙を控えて政局不透明感が強まつたほか、今後の利下げ期待が後退し、株価は軟調に推移しました。11月から期末にかけて米大統領選挙にてトランプ氏が勝利する結果となり、様々な規制緩和による経済的な恩恵を受けるとの期待感から株価は上昇しました。

## ■今後の運用方針

医療機器関連セクターは、先進国の高齢化、新興国の所得向上に伴う医療需要の拡大に加え、医療の高度化、効率化、デジタル化など構造的かつ長期的な成長要因に支えられています。コロナ禍で延期されていた不要不急の医療行為の回復を背景に、来年にかけて病院の利用度は力強く回復すると見込まれ、医療機器関連企業の先行きは堅調であると考えられます。トランプ次期米大統領による政策など先行き不透明感はあるものの、今後も徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、株価の成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

当ファンドでは、以下の長期的なテーマに関わる企業に着目していきます。

- ・医療関連分野のコスト削減に貢献し、デフレ環境下に適応するビジネス・モデルを活用する企業
- ・自己負担医療の増加や在宅医療などの“医療の消費者化”の恩恵を受ける企業
- ・患者一人ひとりに合ったオーダーメイド医療や、より高度なスマート医療の提供を実現する企業
- ・世界的に急速化する成長トレンドに対応し、かつ製品やサービスの価格への依存度が低い企業
- ・米国における医療サービス提供システムの構造変化から恩恵を受ける企業

これらを踏まえて徹底した個別企業調査を実施し、成長性や企業価値が市場で正しく評価されておらず、今後の株価成長余力があると判断される銘柄に選別投資する方針です。

## ■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

(2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (株式)	8円 (8)
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)
(c) その他費用 (保管費用)	6 (6)
合計	14

(注) 費用明細の項目の概要および注記については、前述の「1万口（元本10,000円）当たりの費用明細」をご参照ください。

## ■ 売買及び取引の状況（2023年12月16日から2024年12月16日まで）

### ● 株式

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
国内	千株	千円	千株	千円
上場	100 (-)	246,356 (-)	—	—
未上場	—	—	—	—
国外	百株		百株	
アメリカ	15,765.08 (-)	千アメリカ・ドル 123,101 (-)	30,769.27	千アメリカ・ドル 228,907
イギリス	— (-)	千イギリス・ポンド — (-)	2,800	千イギリス・ポンド 470
スイス	— (-)	千スイス・フラン — (△10)	50	千スイス・フラン 2,534
ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
オランダ	450 (-)	1,732 (-)	450	1,843
フランス	72.5 (-)	1,499 (-)	72.5	1,522
ドイツ	— (-)	— (-)	140	1,258

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	55,502,429千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	53,370,627千円
(c) 売買高比率(a)/(b)	1.03

(注1) 売買高比率は小数点以下2位未満切捨て。

(注2) 期中の株式売買金額には増資、配当株式等は含まれておりません。なお、単位未満は切捨て。

(注3) 期中の平均組入株式時価総額は、月末に残高がない月数を除いた単純平均とし、単位未満は切捨て。

(注4) 外貨建株式の邦貨換算は、期中の株式売買金額、期中の平均組入株式時価総額とも各月末（決算日の属する月については決算日）の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

## ■利害関係人との取引状況等（2023年12月16日から2024年12月16日まで）

期中における当ファンドに係る利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細（2024年12月16日現在）

### (1) 国内株式

#### 上場株式

銘柄	期首(前期末)	当期末	
		株数	評価額
精密機器（100.0%）	千株	千株	千円
朝日インテック	—	100	251,700
合計	株数・金額	千株	千円
	銘柄数(比率)	—	1銘柄 <0.5%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## (2) 外国株式

## 上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・NASDAQ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
ICU MEDICAL INC	160	232	3,750	577,207	ヘルスケア機器・サービス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REPLIGEN	185	—	—	—		
COOPER COMPANIES INC	—	700	6,639	1,021,951	ヘルスケア機器・サービス	
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	50	1,176	181,156	ヘルスケア機器・サービス	
INTUITIVE SURGICAL INC	465	495	26,709	4,111,081	ヘルスケア機器・サービス	
DEXCOM INC	450	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
EXACT SCIENCES CORP	—	1,080	6,615	1,018,180	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BIO TECHNE CORP	60	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INSULET CORP	440	585	15,756	2,425,223	ヘルスケア機器・サービス	
NOVOCURE LTD	650	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
SHOCKWAVE MEDICAL INC	295	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
10X GENOMICS INC	1,615.33	1,800	2,556	393,558	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
OUTSET MEDICAL INC	245.86	2,800	310	47,838	ヘルスケア機器・サービス	
SEER INC	2,000	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LIFESTANCE HEALTH GROUP INC	6,400	2,800	2,007	309,009	ヘルスケア機器・サービス	
PROCEPT BIOROBOTICS CORP	850	585	5,220	803,545	ヘルスケア機器・サービス	
LANTHEUS HLDGS INC	100	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
GE HEALTHCARE TECHNOLOGIES WI	200	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
PRIVIA HEALTH GROUP INC	1,225	1,500	3,144	483,924	ヘルスケア機器・サービス	
CERIBELL INC	—	350	1,022	157,413	ヘルスケア機器・サービス	
BRUKER CORP	950	950	5,484	844,151	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MASIMO CORP	828	900	15,852	2,440,032	ヘルスケア機器・サービス	
NATERA INC	340	140	2,331	358,895	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PACIFIC BIOSCIENCES OF CALI INC	400	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TANDEM DIABETES CARE INC	1,052	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
VERACYTE INC	—	576	2,489	383,179	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
(アメリカ・ニューヨーク証券取引所)						
ABBOTT LABORATORIES	1,480	1,240	14,059	2,163,979	ヘルスケア機器・サービス	
BECTON DICKINSON & CO	100	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	9,600	4,700	42,351	6,518,773	ヘルスケア機器・サービス	
DANAHER CORP	2,500	1,650	38,756	5,965,454	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
STRYKER CORP	808	700	26,222	4,036,090	ヘルスケア機器・サービス	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	980	594	31,297	4,817,275	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
RESMED INC	160	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	—	140	1,946	299,528	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	1,500	840	6,158	947,974	ヘルスケア機器・サービス	
VEEVA SYS INC CL A	520	500	11,439	1,760,690	ヘルスケア機器・サービス	

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等	
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
IQVIA HOLDINGS INC		百株 485	百株 285	千アメリカ・ドル 5,673	千円 873,220	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PENUMBRA INC		775	670	16,451	2,532,268	ヘルスケア機器・サービス	
GLAUkos CORP		842	465	6,460	994,360	ヘルスケア機器・サービス	
INSPIRE MEDICAL SYSTEMS INC		450	245	4,601	708,314	ヘルスケア機器・サービス	
ALCON INC		—	670	5,639	868,014	ヘルスケア機器・サービス	
PHREESIA INC		1,483	1,280	3,192	491,361	ヘルスケア機器・サービス	
AGILON HEALTH INC		2,600	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
DOXIMITY INC		340	740	3,858	593,878	ヘルスケア機器・サービス	
EVOLENT HEALTH INC A		1,140	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
NEVRO CORPORATION		690	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
WEST PHARMACEUTICAL SVCS INC		120	218	7,195	1,107,468	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数、金額	45,484.19	30,480	326,370	50,235,005		
	銘柄数<比率>	40銘柄	32銘柄	—	<101.9%>		
(イギリス・・・ロンドン)		百株 2,800	百株 —	千イギリス・ポンド —	千円 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
OXFORD BIOMEDICA PLC							
小計	株数、金額	2,800	—	—	—		
	銘柄数<比率>	1銘柄	—	—	<—>		
(スイス・・・SIX Swiss Exchange)		百株 50	百株 —	千スイス・フラン —	千円 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LONZA GROUP AG							
小計	株数、金額	50	—	—	—		
	銘柄数<比率>	1銘柄	—	—	<—>		
ユーロ(フランス・・・EURONEXT パリ)		百株 70	百株 70	千ユーロ 1,358	千円 219,987	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SARTORIUS STEDIM BIOTECH							
小計	株数、金額	70	70	1,358	219,987		
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	—	<0.4%>		
ユーロ(ドイツ・・・XETRA)		百株 140	百株 —	千ユーロ —	千円 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
GERRESHEIMER AG							
小計	株数、金額	140	—	—	—		
	銘柄数<比率>	1銘柄	—	—	<—>		
ユーロ計	株数、金額	210	70	1,358	219,987		
	銘柄数<比率>	2銘柄	1銘柄	—	<0.4%>		
合計	株数、金額	48,544.19	30,550	—	50,454,992		
	銘柄数<比率>	44銘柄	33銘柄	—	<102.3%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) <>内は、純資産総額に対する各別株式評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

(2024年12月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 50,706,692	% 97.8
コール・ローン等、その他	1,164,845	2.2
投資信託財産総額	51,871,537	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、12月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=153.92円、1ユーロ=161.91円です。

(注2) 当期末における外貨建資産(51,619,837千円)の投資信託財産総額(51,871,537千円)に対する比率は、99.5%です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年12月16日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	54,381,914,700 円
コール・ローン等	1,022,250,114
株式(評価額)	50,706,692,351
未収入金	2,649,070,455
未収配当金	3,901,780
(B) 負債	5,083,127,530
未払資金	2,572,750,530
未払解約金	2,510,377,000
(C) 純資産総額(A-B)	49,298,787,170
元本	13,431,195,241
次期繰越損益金	35,867,591,929
(D) 受益権総口数	13,431,195,241口
1万口当たり基準価額(C/D)	36,705円

(注1) 当ファンドの期首元本額、期中追加設定元本額、期中一部解約元本額は以下の通りです。

期首元本額 18,889,382,216円

期中追加設定元本額 1,093,316,043円

期中一部解約元本額 6,551,503,018円

(注2) 当ファンドの当期末元本額の内訳は以下の通りです。

  フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジあり)

                  1,433,700,596円

  フィデリティ世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)

                  7,616,775,505円

  フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

                  3,615,331,947円

  フィデリティ・世界医療機器関連株ファンド・セレクト(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)

                  765,387,193円

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## ■損益の状況

当期 自2023年12月16日 至2024年12月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	165,867,196
受取配当金	121,399,050
受取利息	34,514,974
その他の収益金	9,953,172
(B) 有価証券売買損益	12,558,409,147
売買益	16,925,455,657
売買損	△4,367,046,510
(C) 信託報酬等	△9,886,394
(D) 当期損益金(A+B+C)	12,714,389,949
(E) 前期繰越損益金	36,101,209,355
(F) 解約差損益金	△15,497,988,902
(G) 追加信託差損益金	2,549,981,527
(H) 合計(D+E+F+G)	35,867,591,929
次期繰越損益金(H)	35,867,591,929

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。